

令和5年度 神代中学校 美術科 第2学年 年間指導計画・評価計画

月	領域	題材名	時間	目標	学習内容	観点・評価基準	学習指導要領との関連	評価材料
4	絵画	空想は現実を超えて～ダブルイメージ～	12	○空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。	○夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出す。 ○主題を基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。 ○絵の具などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、根拠を明らかにして意見を述べたり批評したりする。	(知識・技能) 知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 (思考・判断・表現) 発 空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	A 表現 (1)ア(ア)	<ul style="list-style-type: none"> 授業の取り組み 作品 ワークシート 提出物 定期テスト
5				B 鑑賞 (1)ア(ア)				
6				共通事項 (1)アイ				
7								
8	彫刻	ジジジチカピカポッポッパッ	13	○光や影の効果を生かしたデザインに関心をもち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。	○自然光や人工的につくり出す光、またそれらによる影の様子などを鑑賞し、その効果や印象などについて感じたことを話し合う。 ○光がつくり出す空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出す。 ○主題を基に、光の色や影の効果を考えながらランプシェードなどを制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	(知識・技能) 知 光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。技材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 (思考・判断・表現) 発 光がつくり出す空間の美しさを基に使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑 光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	A 表現 (1)イ(ア)	<ul style="list-style-type: none"> 授業の取り組み 作品 ワークシート 提出物 定期テスト
9				B 鑑賞 (1)ア(イ)				
10				共通事項 (1)アイ				
11								
12								
1	工芸	つくって使って味わう工芸	10	○材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心をもち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。	○身の回りにある手づくりによる製品を取り上げ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。 ○材料の持ち味や、使う場面などから主題を生み出し、アイデアスケッチをする。 ○主題を基に、材料や用具の特性を生かしながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	(知識・技能) 知 材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 (思考・判断・表現) 発 材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑 使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	A 表現 (1)イ(カ)	<ul style="list-style-type: none"> 授業の取り組み 作品 ワークシート 提出物 定期テスト
2				B 鑑賞 (1)ア(イ)				
3				共通事項 (1)アイ				